

## 公明党会派行政視察報告書

平成26年8月4日（月）

- 1、研修日 平成26年7月31日（木）11時～14時
- 2、場所 北海道剣淵町 ・ 絵本の館
- 3、内容 「絵本の里けんぶち」の取り組みについて

映画「じんじん」を鑑賞したことをきっかけに剣淵町の地域おこしを知りたいと思いました。特に今年は人口約3500人の町に50万人が来ています。

剣淵町は明治32年に屯田兵337戸が入地し、開拓が始まりました。現在65歳以上の町民が35%を超え高齢化が進んでいます。人口の4割が農業ですが、冬は-30度、夏は30度と60度の違いがあり、厳しい自然環境でもあります。

昭和63年に聞いた講演がきっかけで町の青年たちが「けんぶちをこころ豊かな・絵本のふるさとにしよう」と思い立ちました。以来25年がたち町おこしの活動が実を結び

「スローシネマ」方式により映画「じんじん」が全国で上映され観た方々に感動を与え剣淵町を訪れる人があとをたたないそうです。研修会の日も長野県駒ヶ根市の議会研修が先に入っていました。また、8月1日から「絵本の里大賞」が始まります。その準備で忙しそうでしたが、町長、議長、局長、教育委員会等総出で3時間もお付き合いいただきました。

この「絵本の里大賞」は年1度の大きな行事で、300冊もの新刊を各出版社から送ってもらいその中から読者が選ぶというものです。「絵本の館」には4万3000冊の絵本がありますが、この他に「絵本原画集蔵館」もあり有名な画家のものも数多くあります。剣淵町のためにわざわざ書いてくれる作家もいるそうです。

町にはこの他宿泊施設やアルパカ牧場、道の駅もあり観光客が寄ってくれるようにいろいろ工夫しています。剣淵町には町民の協同の精神が培われておりこれまでの「絵本の里づくり」が大きな成果として表れたといえると思います。

町長の話ですと、財源の捻出が大変で、「絵本で食えるか」と反発されたこともあったそうです。国からのいろいろな補助金等を探し出してこの事業を続けてきたようですが、例えば宴会の席などでも盛り上がってくると読み聞かせの得意な壮年がカバンの中から絵本を取り出しいきなり読みだすそうです。すると静かに皆で聞き入ることもたびたびだったそうです。そのぐらい熱い思いを共有していたのでしょう。今後、後継者をどう作っていくのか、どう絵本の里を広げていくのか期待したいと思いました。

具体的に甲斐市でもまずこの「じんじん」の第1回目の試写会を実現し1人でも多くの人に見てもらえるように今後働きかけていきます。本当に絵本の世界は魅力的です。殺伐とした世の中だからこそ子供たちに良い読書環境をとっていました

保坂芳子

## 公明党会派行政視察報告書

平成26年8月4日（月）

- 1、研修日 平成26年8月1日（金） 9時半～15時
- 2、場所 札幌国際ビル
- 3、内容 ①指定管理者制度の活用 午前中  
②指定管理者制度における評価
- 4、講師 東洋大学客員教授 南 学

### ① 指定管理者制度の活用

指定管理者制度がよいよ甲斐市でも保育園で導入される。最初反対していた父兄もすでに導入済みの保育園の見学に行き評判がいいと聞くとほっとして納得してくれたようだ。ただ、これでいいのかという気持ちは常にどこかにありメリット、デメリットをはっきりすべきではないかと思っていた。今回講義を聞く機会を得て大変参考になった。要は業務委託は行政による直営と同じだが、指定管理となると複数年の契約が特徴でありリスク分担が前提の協定になっている。コスト削減ができるからメリットがあると考えがちだが、じつは、場合によってはコストが上がるケースもあると聞いて正直驚いた。講義では自治体も財政難のおり、いろいろな組織を利用して指定管理者制度を活用すべきだというのが講師の結論であった。図書館や広域の施設なども視野にいれ考えてもいいのではないかと思った。

- ② 業務要求水準を示すために施設のミッションを明確にすることが大切で「この公共施設は何のためか」「どういうサービスを提供するのか」の議論は確かに大事だ。本来、指定管理者制度は議会の議決、情報公開、報告が義務とされている。もっと真剣にとりくまないといけないことだ。責任がある。指定管理者の期間が終わった時、途中で本来評価を行うべきなのだろう。横浜市では第3評価制度を取り入れている。評価マニュアル、評価基準、判断基準を行政が作成した。見せてもらったが、確かに、こと細かい。今後、評価機関がノウハウをつんで評価の精度があがれば適切な評価ができる。評価が適切なら本来の施設の目的もはっきりする。公共施設の老朽化が進み統廃合をきめなくてはならなくなる。その判断をするとき非常に役立つと講演では説明があった。ただ、小さい自治体では単独で評価機関をもつのも大変なので、県や広域でこうした取り組みが始まればよりむだがなくなると思う。



第24回

# 2014 けんぷち 絵本原画展

会場 / 絵本の館展示ホールB

2014 けんぷち

# 絵本の里大賞

展示期間 8月1日(金)～9月30日(火) 10月17日(土)～24日(木)

会場 絵本の館展示ホールA

白根美代子 絵本原画展



「おばあさんのひっこし」

風の中の肖像



「風の中の肖像」

展示期間

8.1

9.15

[9月3-10日休展]

ちっちゃな町の朗読会

とき **9.23** (火) 夜

じかん 午後1時30分～

ところ 絵本の館 研修室

朗読者 元NHKアナウンサー 山田誠浩さん  
 榎井沢明彦 議長 青木裕子さん

「2014 本のおもちゃ展」

開催 **9.20** (日) ～ **9.28** (日)

会場 絵本の館 研修室1号室

注意

かごこまない★たちどまらぬ!

自動ドア

主催 けんぷち絵本の里づくり実行委員会  
〒0232 北海道札幌市東区新道町15番3号 新道町絵本の館内 電話0165-34-2624 FAX0165-34-3345

